## 【共同住宅】外皮+一次エネ検討に必要な図書リスト　物件名：

（2024.08.19 改正）

| | チェック | 図面名称 | CAD データ | PDF データ | 確認内容 | 未作成図面 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 意匠図ほか | □ | 設計概要書 | | ● | 建築地とタイプ数のわかるもの | □ |
| | □ | 各階平面図 | ● | ● | 検討住戸の専有面積、各室の面積、壁の種別と厚みのわかる資料 | □ |
| | □ | 立面図 | | ● | 仕上げ区分、窓形状の確認 | □ |
| | □ | 断面図 | | ● | 階高、屋根勾配 | □ |
| | □ | 矩計図・断面詳細図 | | ● | 断熱材の施工箇所、仕様、厚み、熱橋対策、スラブ厚等を確認 | □ |
| | □ | 建具表、建具配置図 | | ● | 平面図に検討住戸の建具仕様とサイズを手書きで記載でも可 | □ |
| | □ | 断熱範囲図又は情報入力シート | | ● | 断熱範囲図がなければ別紙情報入力シートに記載してください | □ |
| | □ | 共用部の空調エリアマーキング | | ● | 住戸下の共用部の空調・非空調がわかる資料 | □ |
| | □ | 構造図又は仮定メンバー | | ● | 計算住戸の躯体寸法、スラブ下がり範囲、鉄骨部材メンバー等を確認 | □ |
| 設備関係 | □ | 情報入力シート | | ● | 別紙チェックシートに記載してください | □ |
| | □ | 機器仕様書又は情報入力シート | | ● | 住戸の給湯器、換気扇、UB・洗面・キッチンの水栓金物の品番<br>又は別紙情報入力シートに記載してください | □ |
| | □ | 床暖パネル | | ○ | 床暖房パネルの敷設面積（指定が無い場合は40%で計算） | □ |
| | □ | | | | | □ |
| 再エネ関係 | □ | 太陽光パネル | | ○ | 売電の有無、発電量のわかる資料 | □ |
| | □ | コージェネレーション(エネファーム) | | ○ | 使用予定の品番がわかるもの(売電の有無) | □ |
| | □ | | | | | □ |

● …必須図面・データ
○ …該当している場合はご用意願います

・PDFデータを一式で送っていただければ弊社で必要図面を抜粋します
・CADデータはDWG,DXF,JWCのいずれかでお願いします。

【物件名】　　【地域区分】　　ver2.9

## ■温熱等級の検討に必要な情報入力シート　　等級

熱抵抗値は記載不要⇩　[mm]

| 採用 | 部　位 | 仕　様 | 備　考 | 熱伝導率 | 設計厚 | 熱抵抗値 | 最大可能厚 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 屋根（非歩行） | 硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号 | | 0.023 | | | |
| | ルーフバルコニー（歩行） | 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA | | 0.028 | | | |
| | 外壁（中住戸） | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | | 0.026 | | | |
| | 梁型 | 同上 | | 同上 | | | |
| | 外壁（妻住戸） | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | | 0.026 | | | |
| | 梁型 | 同上 | | 同上 | | | |
| | 上部スラブ全面 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | | 0.026 | | | |
| | 外気に接する床 | 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA | | 0.028 | | | |
| | 梁型 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | | 0.026 | | | |
| | その他床 | 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA | | 0.028 | | | |
| | 梁型 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | | 0.026 | | | |
| | ピット上部スラブ全面+小梁 | 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA | | 0.028 | | | |
| | 断熱補強 スラブ上面 | なし | L=[ 内 外 ]（折返し） | – | | – | |
| | 断熱補強 スラブ下面 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | L=[ 内 外 ]（折返し） | 0.026 | | | |
| | 断熱補強 界壁 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | L=[ 内 外 ]（折返し） | 0.026 | | | |
| | 断熱補強 設備基礎裏 | 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H | L=[ 内 外 ]（折返し） | 0.026 | | | |
| – | 窓 ■ 金属製サッシ □ 複合サッシ | □ 単板 (部位：　) □ 図示 □ 普通複層 A [ ] (部位：　) □ 図示 | | | | | |
| | | □ 二重サッシ (外側：　) (内側：　) □ 図示 □ Low-E A [ ] □ 取得 □ 遮蔽 (部位：　) □ 図示 | | | | | |
| ○ | 温度差係数ゼロ 告示第1105号 | □ 適用する（外壁と開口部の熱貫流率が基準値以下とし無断熱部分を無くす事が必須）　□ 適用しない（高評価を取得しにくい） | | | | | |
| – | 熱橋の種類 | □ 旧熱橋(2024年12月31日まで)　■ 新熱橋(2025年1月以降) | | | | | |

**※温度差係数ゼロを使うかどうかは、事業主と設計者の意向と責任に基づく判断になります。**
**※現場の変更で適用条件が満たせなくなると係数ゼロの採用が無効になり適合できなくなります。**
**その場合、弊社は責任をとりかねますのでご理解願います。**
**※新基準は審査機関によっては判断基準が違うので事前に確認する必要があります。**

## ■一次エネ等級の検討に必要な情報入力シート　　等級

※「主たる居室」とはリビング、ダイニング、キッチンを示す

| 設備項目 | | 設備の仕様 |
|---|---|---|
| 暖房設備 | 設備仕様 | 【主たる居室】 □ 設置しない □ ルームエアコン □ 省エネ対策あり(区分　) ↓基本は規定値を使う |
| | | □ 温水床暖房(従来リモコン) ※2023年10月以降の物件は売り止め予定 □ 規定値 (敷設率　%以上) |
| | | □ 温水床暖房(併用運転リモコン) AC実装不要 ※2023年10月以降の物件 □ 規定値 (敷設率　%以上) |
| | | □ ルームエアコンディショナー付温水床暖房機 □ 省エネ対策あり(区分　) □ 規定値 (敷設率　%以上) |
| | | 【その他の居室】 □ 設置しない □ ルームエアコン □ 省エネ対策あり(区分　) □ 温水床暖房 □ 規定値 (敷設率　%以上) |
| | | □ ルームエアコンディショナー付温水床暖房機 □ 省エネ対策あり(区分　) □ 規定値 (敷設率　%以上) |
| | | 【温水暖房機】 □ 温水暖房専用型 □ 給湯・温水暖房一体型 □ コージェネレーション □ 設置しない □ その他(　) |
| | | 温水暖房専用型の時 □ 従来型(　) □ 潜熱回収型(　) □ 電気ヒートポンプ 【断熱配管】 □ 採用する □ 採用しない |
| 冷房設備 | 設備仕様 | 【主たる居室】 □ 設置しない □ ルームエアコン □ 省エネ対策あり(区分　) |
| | | 【その他の居室】 □ 設置しない □ ルームエアコン □ 省エネ対策あり(区分　) |
| 換気設備 | 換気仕様 | ■ ダクト式第2種又は第3種換気設備 □ ダクト式第1種換気設備 □ 壁付け式第一種 □ 壁付け式第二又は三種 ■ 換気回数( 0.5 ) |
| | | ■ 径の太いダクトを使用 □ 径の太いダクトを使用しない □ DCモーターを採用 □ DCモーターを採用しない □ 比消費電力(　) |
| 熱交換設備 | 設備仕様 | ■ 熱交換型換気を採用しない □ 熱交換型換気を採用する⇒ 温度交換効率(　) |
| 給湯設備 | 熱源機 | □ 給湯・温水暖房一体型 □ 給湯専用型 □ コージェネレーション(品番：　) □ 設置しない |
| | | □ ガス従来型 (品番：　) 又は(暖房効率　%) □ ﾓｰﾄﾞ効率 (　%) □ ｴﾈﾙｷﾞｰ消費効率 (　%) |
| | | □ ガス潜熱回収型 (品番：　) 又は(暖房効率　%) □ ﾓｰﾄﾞ効率 (　%) □ ｴﾈﾙｷﾞｰ消費効率 (　%) |
| | | □ 電気ヒートポンプ給湯機 □ 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機 □ その他(　) |
| | ふろ機能 | □ 追焚きなし □ 追焚きあり □ 給湯単機能 |
| | 配管 | □ ヘッダー方式 ■ 先分岐方式 |
| | 水栓 | 【台所】 □ 2バルブ水栓 ■ 2バルブ以外 □ 手元止水機能（節湯A1） □ 水優先吐水機能（節湯C1） |
| | | 【浴室シャワー】 □ 2バルブ水栓 ■ 2バルブ以外 □ 手元止水機能（節湯A1） □ 小流量吐水機能（節湯B1） |
| | | 【洗面】 □ 2バルブ水栓 ■ 2バルブ以外 □ 水優先吐水機能（節湯C1） |
| | 浴槽 | □ 高断熱浴槽を使用しない □ 高断熱浴槽を使用する |
| 照明設備 | 主たる居室 | □ 設置しない □ 全てに白熱灯以外を使用 ■ 全てにLEDを使用している※LDKに1か所でも該当 □ いずれかに白熱灯を使用 |
| | | 【多灯分散照明方式】 ■ 採用しない □ 採用する |
| | | 【調光が可能な制御】 □ 採用しない □ 採用する |
| | その他の居室 | □ 設置しない □ 全てに白熱灯以外を使用 □ 全てにLEDを使用している □ いずれかに白熱灯を使用 |
| | | 【調光が可能な制御】 □ 採用しない □ 採用する |
| | 非居室 | □ 設置しない □ 全てに白熱灯以外を使用 ■ 全てにLEDを使用している □ いずれかに白熱灯を使用 |
| | | 【人感センサー】 □ 採用しない □ 採用する（1か所あればOK） |
| 太陽光発電設備 | 設備仕様 | □ 設置しない □ 設置する ⇒　□ 売電あり □ 売電なし |
| 太陽熱利用設備 | 設備仕様 | ■ 設置しない □ 設置する |
| コージェネレーション | 設備仕様 | □ 設置しない □ 設置する ⇒ |

| ■ 下記の必要情報を図示してください | 検討タイプ： |
|---|---|
| ① | 建具寸法（検討タイプのみ） |
| ② | 住戸下の共用部の空調、非空調室の区分 |
| ③ | スラブ下がり位置・梁位置（検討タイプのみ） |